



自省・自戒

みずからかえりみ みずからをいしまれる
価値ある住まいを目指して
木原 淳(マルコシ代表取締役)

新年おめでとうございませう。今年こそ平穏な一年になります。すよう願っております。それにしても地震や台風、豪雨に猛暑と大変な一年を耐えてきました。災害の後始末も遅々として進みませんが、できるだけ心を寄せたいと思います。マルコシが『高陽まち再生フォーラム』をスタートして二年目に入りました。まだ経験は浅いものの多くのお客さまからご相談を受けています。心新たに今年はお客さまのご要望にお応えしたいと思います。

新しい年を迎えて

最近では地域でも高齢化により空き家が増えてきました。古い住宅を壊して更地にして売られる方もあります。また暮らせる住まいを勿体ないです。古い住宅を価値ある住まいにリフォームすることを『リノベーション』といいます。最近の流行語のようですが、単に直したり維持したりするだけではなく、「まち再生事業」を目指して新しい暮らしを提供したいと思っております。価値ある住まいの提供で新しい住民に住んでいただく、町のリノベーションにもつながります。

高齢者の住まいには「やさしさ」と安全を、若い人の住まいには「活力」と安心を、せつかくの住まいを直すだけではばちがあたります。マルコシは創業して五十年を超え、新しい年を迎えました。その間に培ったノウハウは、きっと「まち再生」に役立つものと信じます。どんな些細なことでも気楽にご相談ください。お客さまと力を合わせ活力溢れた町になるよう願っています。今年一年が穏やかな年になりますよう心から願って、新しい一歩を踏み出したいと思います。

私の町の楽しいニュース フォーラム

NEW
マルコシ宣言
Nothing
NO!

わたしの町のフォーラム 3万2000世帯へお届けしています

URL: <http://www.marukoshi.jp>

マルコシ リフォーム 検索

- 豊かな街づくりを願って、安心創造企業「マルコシ」がお届けしています。
 - 配布地域/安佐北区 中区 東区
 - 年4回発行。
 - 編集・発行/マルコシ・フォーラム編集室
- 〒739-1731 広島市安佐北区落合4-1-7 ☎843-9981

松は日本の暮らしを彩る

新年になると至るところで「松」が大活躍します。めでたい「一月一日」や名曲「荒城の月」や三橋美智也さんの「古城」などにはふんだんに「松」が歌われていま



マルコシの門松

か！万葉集や古今和歌集のみならず俳句や謡などにも登場し、思わず自慢したくなります。

松食虫の被害は甚大

名門と称される「広島カントリークラブ」も、巧みには主役です。日本三景と自然を生かした「松」がもてはやされる厳島、瀬田、鴨居、床板)に使われます。これほど日本人の暮らしにかかわった「松」も、松食虫(松材線虫病)の被害に遭いました。昭和五十四年にはピークに達し、二四三立方メートルもの松材

～木の香りと暮らしたい～ 第三回 日本文化の伝統と松

が枯れてしまったので、どのくらいか、想像もつきませんが、一般的な木造家屋に換算すると、五十万戸分に相当するそうです。平成十三年度には最盛期の三分の一程度に減っていますが、それでも回復は容易ではありません。

松材の用途と産地

松は本州、四国、九州に広く分布、岩手(南部松)福島(津島松)、島根(山陰松)、宮崎(日向松)が有名です。素材産地としては広島、愛媛、岡山も少なくありません。建築材としての用途は、構造材(梁丸太、桁など)、内装材(敷居、鴨居、床板)に使われます。水に強いところから橋梁、杭、木造船などに重宝されています。青森の林檎箱、麦藁帽子などの経木、マッチ箱にも多く用いられていますが、近年はほとんど他の素材にとって代わられました。



大願寺と9本の松

やっぱり木の香り

住まいに限りなく国産の自然材を取り入れると、健康の維持に役立ちます。最近多くの人が苦しんでいる花粉症のアレルギイなどは、花粉、天井に松の無垢材、畳に藁を入れると、その部屋に入ると、その部屋に不思議な香りが漂ってきます。日本の住まいの文化は、自然素材ともなっています。

現実 外国産が主流

松に限って見てもさまざまな国から、たくさんの材料が輸入されています。グラスファア(米松)は針葉樹のなかでも強度の高い樹種で、構造材としても広く使われています。柱目取りをした無欠点材は「ピラー」なる名称で高級材扱いです。日本産に劣らない美しい木目は高

岩手県産の赤松

岩手県産の赤松の特徴は、樹種で、構造材としても広く使われています。柱目取りをした無欠点材は「ピラー」なる名称で高級材扱いです。日本産に劣らない美しい木目は高



半城子南部アカマツ

凡事徹底

「ほつとする論語より」

「我仁を欲すれば、斯に仁至る」

人生はこうしたいと思つた瞬間に変えられる。思いを描いた瞬間に人の心は道を見付ける。あなたの心が望むか望まないか。先ずはそれから。

巧言令色、鮮な仁

綺麗ごとばかりでは、真心が失せる。愛想のいい人には気の毒だが、悲しいかな「巧みな言葉」は疑いを生む。心からの言葉は滑らかな舌には乗りにくいもの。

唯仁者のみ能く人を好み、能く人を悪む

本当の人格者というものは、良い人を見逃さず良いと褒め、悪い人を厳しく正して容赦がない。その人こそ自分の考えに責任を持ち、自分の考えに潔く生きていく勇氣のある人のこと。自分が正しいと思うことを貫き通し、その清々しさを示してくれる。

顔を正して斯に信に近づく

歳月は人の性格を作り、人の顔を作り上げていく。その場だけ取り繕おうとしても、奥底にある心根は知らず知らずのうちに現れる。

徳は孤ならず、必ず鄰あり

人は孤独によって成長する。孤独は思索する暇を与え、瞑想する時をもたらす。自らを省みる習慣を育てる。

2017年

懇到切至
木原 淳



凡事徹底
岡元美紀恵



率先垂範
江原 文男



先輩後輩
金本 和宏



先見の明
木原 愛一郎



一意専心
山野 幸恵



日進月歩
山田 智恵



一言芳徳
大西 由貴



無病息災
西岡 孝夫



心身如
平見 孝志



温故知新
東田 光夫



快活明朗
永田美絵子



安居樂業
木原 隆男



百善
江原 香子



一陽來復
木原 伸雄



平成29年

今年の抱負

